（様式１－Ｂ）口頭発表・ポスター発表におけるＣＯＩ状態の開示

**例１）開示すべき事項があるときのＣＯＩ開示例**

|  |
| --- |
| **第○○回日本医療情報学会○季学術大会****ＣＯＩ開示**　演題名　：　筆頭演者名　：　私が発表する今回の演題について開示すべきＣＯＩは以下のとおりです。　研究助成金：所属施設において承認済　奨学寄付金：○○○○株式会社　原稿料：○○○○製薬　講演料：○○○○株式会社　役員・顧問等の就任：○○○○株式会社 |

　　注１）発表や講演の内容に関係する、演題応募時から遡って１年間の利益相反状態を記載す

　　　　　ればよい。

　　注２）開示すべき事項がある項目のみ記載すればよい。

　　注３）所属施設の利益相反の指針・規程等によって承認を得ている場合は、「所属施設にお

　　　　　いて承認済」と記載すればよい。

**例２）開示すべき事項がないときのＣＯＩ開示例**

|  |
| --- |
| **第○○回日本医療情報学会○季学術大会****ＣＯＩ開示**　演題名　：　筆頭演者名　：　私が発表する今回の演題について開示すべきＣＯＩはありません。 |

**例３）開示すべき事項があるときのＣＯＩ開示例**

**（企業の方が大学の研究員として籍を置くなど、複数の組織や団体等に所属している場合）**

|  |
| --- |
| **第○○回日本医療情報学会○季学術大会****ＣＯＩ開示**　演題名　：　筆頭演者名　：□□　□□（△△△△大学、○○○○株式会社）　私が発表する今回の演題について開示すべきＣＯＩは以下のとおりです。（△△△△大学）　研究助成金：○○○○株式会社　奨学寄付金：○○○○株式会社（○○○○株式会社）　旅費：◇◇◇◇株式会社 |

　　注１）発表や講演の内容に関係する、演題応募時から遡って１年間の利益相反状態を記載す

　　　　　ればよい。

　　注２）開示すべき事項がある項目のみ記載すればよい。